



かさおか

# 社協だより



2025  
3月  
No.149



ホームページ <http://kasaoka.or.jp/> (Facebook・Instagram 更新中! 登録をお願いします)

今日も島に行ってきます



笠岡市社協指定居宅介護支援事業所と  
かさおか社協ヘルパーステーションは  
笠岡諸島の高齢者や障がい者が住み慣れた地域で  
安心して生活できる環境を支えています!

## Contents

— 目次 —

P2~3 地域包括支援センター特集

P4 認知症・高齢者虐待防止について

P5 共同募金報告

P6~7 お知らせ・募集

P8 社協支部活動紹介

編集・発行

社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会

〒714-0098 岡山県笠岡市十一番町15

☎62-3507

FAX62-3590

## 健康や生活のこと

- 生活全般の相談をしたい
- 病気や健康についての相談をしたい
- 認知症のことを知りたい
- 介護予防の体操に参加したい地域に広めたい

## 介護のこと

- 介護の悩みを相談したい
- 介護保険について相談したい
- 介護保険で要支援1.2  
事業対象者の認定が出た人で  
介護サービスを利用したい



それ

# 地域包括支援セ

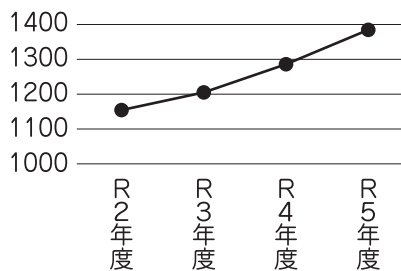
高齢者が住み慣れたまちで、安心して生活ができるように、

### 困りごとに関する相談

笠岡市の世帯平均人数は約2.1人となり、2人暮らしの世帯が一般的になっています。昔は介護は家族がする、福祉サービスの手続きは家族がおこなう事が一般的でしたが、高齢者のみの世帯や単身世帯では、家族内で解決することが難しく、社会で支える福祉制度の仕組みができています。しかしながら、制度を利用するには手続きが必要となり、それができない(制度を知らない、手続きに行けない、人が来ることを望まない)ために状態が悪化するまで周囲には分からないという状況が起こりやすくなっています。『誰に相談したらいいかわからない』『相談する人がいない』そのような時には地域包括支援センターにご相談ください。



相談者数(実人数)



### ケアプラン(要支援1.2・事業対象者)作成

介護保険の認定を受けた要支援1.2の方や、事業対象者に該当する方のケアプラン(介護計画)※を地域包括支援センターが作成しています。(12月の作成件数は992件で内241件が外部委託)要介護1~5の方は市内の居宅介護支援事業所がケアプランを立てることになります。



※ケアプランとは  
介護保険のサービスを利用する際に作成する介護計画です。ケアプランを立てることでヘルパーやデイサービスなどを利用できるようになります。市内には様々な事業所がありますが、その方にあった事業所をケアマネジャーが調整しています。

### 健康づくり

市内78会場で『いきいき百歳体操』事業をおこなっています。参加したいけど、もう少し詳しいことを聞きたい時はご症などの講話もご依頼があれば無料で



### 成年後見・虐待

認知症の発症や疾病によって、判断能力などの判断をしてもらう成年後見制度が地域包括支援センターにご相談ください。更に市・里庄町成年後見センターがあります。市・里庄町成年後見センターでは、認知症サポーター養成講座、オレンス。また、虐待を疑うような事象がありましたら守られます。

### 地域包括支援センターはこちら



住所 十一番町1-3(保健セン

## 財産や権利を守ること

- 高齢者虐待に関することを相談したい
- 判断能力が低下した後が心配
- 悪質な訪問販売にあった

## 参画/地域づくり

- 認知症サポーター・オレンジサポーターなどの養成/出前講座
- 関係機関やケアマネジャーと連携した地域づくり
- 社協支部・民生委員・福祉委員など各種団体と連携した見守り活動



職員には守秘義務があります

# ンターにご相談ください

生活をお手伝いする総合機関として設置されています

## ・講話

しよ部8会場で『健康長寿愛らんど事どこに申し込んだらいいか分からない連絡ください。また、介護予防や認知おこなっています。



## ・認知症の相談

が低下した後、本人に代わり、契約あります。制度に関しての相談は地域包詳しく知りたい場合は、社協内に笠岡ので連携して対応します。認知症関連ジサポーター養成講座を開催していましたらご相談ください。通報者の秘密

メール相談も受け付けています。QRコードをスマホ等で読み取り、送信してください。(https://x.gd/ixh1y)



ター内) 電話 62-6662

## 地域ぐるみで見守り・自宅訪問

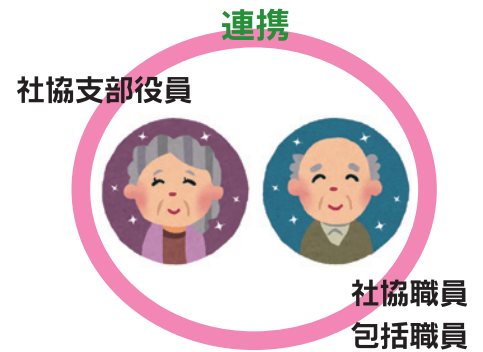
地域包括支援センターは社会福祉協議会(以下『社協』)が笠岡市から委託を受けています。社協は市内20の社協支部と連携し、各支部の役員が普段の生活の中で、様々な福祉活動をおこなっています。活動の中で気になる世帯をみつけた場合、社協に情報を繋げて、社協職員や包括職員が訪問・支援をしています。



(↑ 地域がつながるまち会議の様子)  
民生委員や福祉委員等が集まり、気になる世帯の情報を共有し、見守りをおこなっています。



専門的な関与が必要な世帯には、包括職員が訪問しています。また特にご相談がない場合でも、地区担当の職員が、地域を回ってお話を聞いています。(令和5年度実績:317件)



笠岡市の民生委員の数は約160人います。笠岡市の世帯数は約22,000世帯なので、民生委員1人あたり約140世帯を受け持つこととなります。1人で140世帯の相談を受ける事や見守りをおこなう事は難しいため社協支部は福祉委員という役員を設置し、現在約700人が見守り活動等をおこなっています。(約30世帯に1人の割合となります)

より狭いエリアで見守りをおこなう福祉委員と民生委員が連携することにより、地域での見守り支援が円滑におこなえます。また地域住民では解決できないケースや、専門的な関与が必要な方には、社協の専門職と共に動いています。公的な権限でないことについては、行政の担当課と協議をおこないながら支援にあたっています。

2040年には高齢者の6.7人に1人は認知症になるとされており、誰でもなる可能性のある病気です。認知症の中でも割合の高いアルツハイマー型認知症は、少しずつ進行する病気ですが、家族や周りの方のサポート、制度やサービスの利用、ご本人の工夫によって、これまでと同じような生活ができ、在宅生活を送る方も増えています。

## “人”を支えるのは周りの人

もの忘れなどで、生活に支障が出てきた時、「困った」「助けて」と自分から発信できない(しない)人もいます。認知症を発症していると、もっと発信しにくい事かもしれません。そのような時に声をかけてくれる、ここに相談したら、とつないでくれる、気持ちに寄り添ってくれる人の存在はとても大きいものです。認知症の人を普通の生活の中で見守り支えるオレンジサポーターを養成しています。

### オレンジサポーター (略してオレサポ) とは?

もの忘れや認知症とともに暮らす方のよき理解者・協力者となるために講習を受け、登録されたボランティアで、市内に46名います。声かけや、日常でのお話や相談、見守り、啓発活動を行っています。毎年9月に養成講座をおこなっています。興味のある方はぜひ受講してください。

## おれんじドア



### 由美子おばあちゃんが行く 《第1回》

もの忘れや認知症になると、生活が一変するよう感じるかもしれませんが、これまでと同じように日常生活を送り、楽しみを続けていくことができます。おれんじドアではゆっくり過ごしたり、笑ったり、汗をかいたり、ご飯を一緒に食べ、コーヒーを飲む…認知症の方やそのご家族、そして地域のみなさんの「こうありたい」を叶えるための場所です。



#### ココがGOOD(良い)!

- ・ゆったり、話しやすい雰囲気
- ・木造民家で、落ち着く♪
- ・素の自分でいられる
- ・当事者や介護経験のある家族と話や相談ができる

#### きのこハウス

- 【開催日】第3土曜日10時～12時  
 【住所】新賀3388  
 【お問合先】きのこ老人保健施設  
 岡辺、眞鍋  
 ☎63-0700

無料

## 高齢者虐待の防止

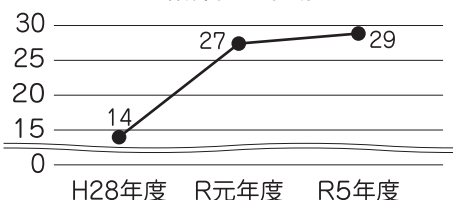
高齢者虐待とは、高齢者に対する身体的、心理的、性的、経済的な虐待と介護、世話の放棄、放任などの介護等放棄(ネグレクト)を指します。虐待は家庭内で行われることもあれば、介護施設などの外部で行われることもあります。高齢者虐待を見逃さないためには、普段からの関わりの中で、「虐待を疑わせるサイン」に気付くことが重要となります。

認知・身体の機能が低下し、排泄介助や見守りが増える事で、介護者が疲れ、暴力に至る場合があります。「つい大声で怒鳴ったり叩いたりしてしまう」暴力を振るった後に「やりすぎたな」と後悔するという声も聞きます。また、暴力を受けた高齢者は「不安で眠れなかった」「叩かれたところが痛い、思い出すと辛い、涙が出る」と話されています。虐待は介護する側もされる側も非常に辛い状況になります。

### 虐待通報の現状

虐待通報件数は年間30件程となっています。全国的に見ても虐待通報件数は10年連続で増加しています。虐待を受ける高齢者のうち、認知機能の低下がみられる方の割合が高くなっています。

通報件数の推移



### 「虐待を疑わせるサイン」の一例です。「あれ?」と思った時には相談しましょう。

- 身体にキズ・つねった跡が頻繁にみられる。
- 急におびえたり、怖がったりする。
- 十分な食事、水分が与えられていない。
- 著しい暴言(侮辱・脅迫)をあびせられる。
- 本人・家族の話す内容が変化し、つじつまが合わない。
- 年金や財産収入等があるにも関わらず、お金が無いと訴える。

チェックシートの内容に当てはまったからと言って、必ずしも虐待が起こっているという事ではありませんが、違和感があればすぐに連絡してください。通報者の情報や秘密は厳守します。虐待を受けているご本人やご家族の方も相談することができます。

◆相談先:地域包括支援センター ☎62-6662

令和  
6年度

# 赤い羽根共同募金に ご協力ありがとうございました



笠岡市共同募金委員会  
公式マスコットキャラクター  
「イチョウくん」

令和6年度も、共同募金運動へのあたたかいご支援  
ご協力をいただきありがとうございました。

寄せられた募金は高齢者、子ども、障がい者等の方に対する活動を行っているボラン  
ティア団体や福祉施設などに助成金として交付し、地域のさまざまな福祉活動  
を充実させるために活用いたします。また社協支部のサロン活動や友愛訪問の助  
成金等に活用いたします。歳末たすけあい募金は支援を必要とする方々に、民生  
委員児童委員協議会のご協力で義援金としてお届けしました。その他は配分内  
訳のとおりです。

募金活動を円滑に進めるため、ご協力いただいた行政協力委員の皆様、地域のボ  
ランティアの方々、街頭募金、法人募金、募金箱の設置など様々なかたちでご協力  
いただきました多くの皆様に心よりお礼申し上げます。

## 赤い羽根共同募金

募金総額 7,725,139円

内訳

戸別募金	5,964,200円
法人募金	513,000円
職域募金	969,510円
街頭募金等	62,579円
その他	215,850円

## 歳末たすけあい募金

募金総額 5,261,209円

内訳

戸別募金	4,976,200円
法人募金	275,000円
その他	10,009円



配分内訳

要援護世帯	62件	310,000円	民生委員児童委員協議会助成	200,000円
要援護者	181件	543,000円	地域貢献活動費	100,000円
遺児	138件	414,000円	行政協力委員協議会	272,700円
要介護者	4件	12,000円	地域福祉サービス事業	2,529,326円
施設入所者	155件	310,000円	事務費	290,183円
福祉団体助成	4団体	280,000円	合計	5,261,209円



## 共同募金・歳末たすけあい募金でご協力いただいた法人等

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| (株)アクア美保<br>板本組<br>(有)笠井商会<br>笠岡市茂平工業会<br>(有)笠岡タイハツ販売<br>笠岡東ロータリークラブ<br>カスケホーム(株)安藤嘉助商店<br>(医)社団きのこ会 きのこエスポール病院<br>国際ソロプチミスト笠岡<br>坂本産業(株)<br>(株)三美ギフト<br>(株)JFE瀬戸内海エンタープライズ<br>医療法人社団清和会 笠岡第一病院<br>第一自動車(株)<br>大和産業(株)<br>玉島信用金庫笠岡支店<br>中国物産(株)<br>(株)トマト銀行笠岡支店<br>日本リコス(株)笠岡工場<br>富士真珠(株)<br>民宿さかえ<br>(有)レオナ | 浅野石油(株)<br>岡山県建設業協会笠岡支部<br>笠岡LPガス(株)<br>笠岡商工会議所<br>笠岡通運(株)<br>笠岡ロータリークラブ<br>カミシマ技研(株)<br>(有)共栄ビルサービス<br>(有)小林保商店<br>さくら内科・小児科医院<br>三洋汽船(株)<br>(株)シンドモーターズ<br>積水化成工業(株)岡山工場<br>天平琴大正琴同好会<br>(株)高嶋工業<br>知光建材(有)<br>塚脇重篤<br>(有)富岡交通<br>晴れの国岡山農業協同組合<br>(株)藤水<br>医療法人村上脳神経外科内科<br>ローム・ワコー(株) | (株)池田成章堂<br>おもちゃの国にしおか本店<br>笠岡グランドホテル(株)<br>笠岡信用組合<br>笠岡通電<br>(有)笠原ストロー<br>(有)かもめ<br>協同油脂(株)笠岡工場<br>金光教笠岡教会<br>三彩堂<br>山陽施設管理(株)<br>(有)清水モーターズ<br>関藤商店(株)<br>大新土木(株)<br>医療法人たなか歯科<br>(株)中国銀行笠岡支店<br>辻与旅館<br>長舗汽船(株)<br>平山内科整形外科クリニック<br>(有)マイカーセンター・カシ<br>(有)柳生写真館<br>ワタナベ文具 | (株)石田<br>角田医療器(株)<br>笠岡市漁業協同組合<br>笠岡総合卸売市場<br>笠岡東ライオンズクラブ<br>笠原織維<br>(株)吉相<br>錦葉会<br>坂本織物(名)<br>サン電器工業(株)<br>JFEスチール(株)西日本製鉄所<br>(株)スズキランド笠岡中央<br>(株)せとうちエステート<br>(株)太陽<br>谷口クリニック<br>(有)中国水道<br>鶴田石材(株)<br>(株)ナカツカ寝装<br>藤井浩一郎<br>丸一木工(有)<br>(有)横山印刷所 |
|---|--|---|---|

# 募集・ご案内

## 笠岡ことぶき大学 令和7年度受講生募集中

<b>■教養講座</b> (様々な内容で企画) 基本的に毎月第3月曜日13時30分～ いきいき交流センター等	<b>■ゲートボール講座</b> (ゲートボール協会) 毎月1～2回大会を実施 ゲンキかさおか広場等
<b>■書道講座</b> (光枝 旭翠 先生) 【体験見学会3/12(水)】 毎月第2水曜日9時～ いきいき交流センター 大広間	<b>■俳句講座</b> (植田 桂之 先生) 【体験見学会3/17(月)】 毎月第3月曜日9時～ いきいき交流センター 会議室
<b>■短歌講座</b> (大月 洋子 先生) 【体験見学会3/21(金)】 毎月第3金曜日13時30分～ いきいき交流センター 会議室	<b>■川柳講座</b> (高木 勇三 先生) 【体験見学会3/18(火)】 毎月第3火曜日13時30分～ いきいき交流センター 会議室
<b>■陶芸講座</b> (水川 創壊 先生) 【体験見学会3/26(水)】 毎月第4水曜日13時～ いきいき交流センター 会議室	<b>■木彫講座</b> (上小城 昌昭 先生) 【体験見学会3/5(水)】 毎月第1・3水曜日9時30分～ いきいき交流センター 会議室
<b>■フラダンス講座</b> (田中 三枝子 先生) 【体験見学会3/21(金)】 毎月第1・3金曜日13時30分～ サンライフ笠岡 多目的ホール	<b>■民謡講座</b> (小寺 秀純志 先生) 【体験見学会3/28(金)】 毎月第2・4金曜日13時30分～ いきいき交流センター 会議室
<b>■太極拳初級講座</b> (小笠原 智子 先生) 【体験見学会3/6(木)】 毎月第1・3木曜日・10時～ サンライフ笠岡 多目的ホール	<b>■太極拳中級講座</b> (小笠原 智子 先生) 毎月第1・3木曜日13時30分～サンライフ笠岡 多目的ホール
<b>■銭太鼓講座</b> (小山 美津子 先生) 【体験見学会3/26(水)】 毎月第2・4水曜日・13時～ いきいき交流センター 大広間	<b>■社交ダンス講座</b> (平井 由紀子 先生) 【体験見学会3/18(火)】 毎月第1・3火曜日13時30分～ サンライフ笠岡 多目的ホール
<b>■被服リフォーム講座</b> (小山 美津子 先生) 【体験見学会3/27(木)】 毎月第2・4木曜日13時30分～ いきいき交流センター 会議室	

**対象者：**笠岡市内に在住の60歳以上の方

**受講料：**無料(講座によっては実費が必要)

**開催場所：**いきいき交流センター、サンライフ笠岡 等

**開講式：**4月21日(月)13時30分～ 保健センター ギャラクシーホール

基調講演「葉月弦楽四重奏団によるスプリングコンサート」

**体験見学会：**講座の雰囲気が知りたい方は「体験見学会」を活用ください。

参加希望の場合はご予約をお願いします。

**申込み・問合せ：**社協 ☎62-3507



おめでとうございます

■笠岡市生涯学習功労者 感謝状  
植田 桂之 先生



体験見学会申込  
QRコード

## 寄付報告 令和6年11月1日～令和7年1月31日 社協事業へのご理解とご寄付に深く感謝申し上げます。

### 満中陰志

亡父 松浦 良則 (富岡)  
亡母 大島 信一 (西大島)

### 一般寄付

岡山県立笠岡高等学校  
千鳥祭実行委員会

### 物品(車いす)寄付

ヤクルト販売株式会社

### 物品(文房具)寄付

岡山県立笠岡工業高等学校 VYS部

※掲載についてご承知いただいた方のみ、お名前を掲載させていただいております。(敬称略)

## ご寄付ありがとうございました



岡山県立笠岡高等学校千鳥祭実行委員会より千鳥祭で販売した地域物産展の売上金を寄付していただきました。



ヤクルト販売株式会社より車いすを寄贈していただきました。社協では車いすを市内にお住まいの方に最長3カ月まで無償貸出しています。



岡山県立笠岡工業高校VYS部より文房具の寄付をいただきました。学校で事前に呼びかけを行い、集めていただきました。文房具は必要な人にお渡しをさせていただきます。

## サンライフ笠岡特別講座

### ●親子で楽しむ! ドローン・プログラミング講座

日時: 3月21日(金)・28日(金) 10時~12時

定員: 12人(両日参加できる方)

※小学生以下の方は親子で参加

※大人のみでの参加も可能

場所: サンライフ笠岡

参加費: 2回1000円

申込期限: 3月17日(月)

申込み・問合せ: サンライフ ☎63-1533



## 無料法律相談

弁護士による無料法律相談  
予約での受付です。お早めに。  
同じ方からの相談は、1年に  
1回となります。

原則毎月第3金曜日14時~  
(3月は第2金曜日)

4名まで

相談時間: 一人30分以内

■要予約 社協 ☎62-3507

## ふれあいほのぼの相談

民生委員、ソーシャルワーカーなど  
による介護相談、生活相談などの  
一般相談を行っています。

「話す」という少しの勇気で変わる  
こともあります。お気軽にどうぞ。

・民生委員による相談受付

毎週木曜日10時~12時

・社協職員による一般相談

平日8時30分~17時15分

## 食品を譲ってください

社協では、食品ロスへの取り組みとして、フードバンク・フードドライブ活動を行っています。食品を廃棄するのではなく、食べ物を必要としている方やサポートしている団体に、無償で提供し、活用する活動です。もし、ご家庭で消費出来ない食材や食品等がございましたら、社会福祉協議会までお持ちください。

### (ご提供いただきたいもの)

穀類(米・麺)・保存食品(缶詰・瓶詰等)

インスタント食品・レトルト食品・飲料類等

未開封で賞味期限が明記され、賞味期限が1カ月以上残っているものに限らせていただきます。

※生ものは受け取れません。

ご不明な点がございましたら

お気軽にご連絡ください。

問合せ: 社協 ☎62-3507



## 福祉用具・学生服リサイクル

ご自宅で使わなくなった福祉用具・ベビー用品・学生服を必要な人にお譲りする活動をしています。譲りたいもの、譲ってほしいものがございますら、社会福祉協議会までお問い合わせください。SNSでもご覧いただけます。

### ■譲ってください

介護用ベッド・歩行器・チャイルドシート・小中高の制服

### ■譲ります

ベビーカー・ジュニアシート・中学校の旧制服

問合せ: 社協 ☎62-3507

## ボランティア活動保険

ボランティア活動中の事故によるけがや熱中症の他、損害賠償責任を補償します。

補償期間: 令和7年4月1日~令和8年3月31日

※中途加入の場合

加入手続きの翌日~令和8年3月31日

保険料: 基本プラン350円 天災・地震補償プラン500円

# ボランティアしてみませんか

## 笠岡音読の会

笠岡音読の会は視覚障がい者など、活字印刷物による読書が困難な方々を対象に録音図書、広報かさおかや市議会だよりなどを



録音して届ける活動と会員の朗読技術の向上のため、講習会などを行っています。会は昭和59年5月に発足し40周年を迎えました。10月27日(日)には第72回対面朗読会・交流会を開催しました。午前は朗読、午後は大正琴の演奏を聴いた後、近況を話し合いました。興味のある方は是非見学においで下さい。

## 笠岡市ヘルスボランティアの会

笠岡市ヘルスボランティアの会は高齢化社会の取り組みとして岡山県の養成講座を受講した各地域の愛育委員によって昭和63年1月15日に15名で発足しました。



活動は市内の高齢者施設のベッドメイキングや窓ふき等を行ったり、平成5年~26年までは夢ウエル丸で障がい者の機能訓練に携わりました。

平成12年からは社会福祉協議会が実施している生きがいデイサービス事業で活動をしています。高齢社会の現在、担い手が減少している中で少しでも経験が活かされ人の役に立つ活動が続いていこう会員もがんばっているとこです。

# 社協支部活動紹介

市内に20の社協支部があり、友愛訪問・サロン活動・世代間交流などさまざまな地域福祉活動を行っています。

## 社協大井支部

### 寒い冬 温もりの輪でつながる地域 大井

社協大井支部の12月は、毎年大忙し。

21日は地域の未就学児が対象の子育てサロン「あつまれ大井っ子」のクリスマス会を実施しました。0歳から6歳までの子どもと、その兄弟姉妹も参加。保護者やボランティアを含めると参加者はなんと56名。ツリーの飾りつけやケーキデコレーション、若竹こども園の先生による出し物など、内容は盛りだくさんでした。最後はサンタクロースからのプレゼントをうけとり、子どもたちも大満足。29日は友愛訪問でした。前日の朝早くから、総勢8名のスタッフが集まり、12臼分の餅つきをしました。丁寧に手作業で丸め、翌日にパック詰め。おそばと一緒に77歳以上の独り暮らし、ひとり親家庭、障がい者がいる家庭に配布しました。忙しいけどやりがいがある、みんなが一丸となり、地域を支えています。

地域の人々を笑顔にするため、私たち、全力で取り組んでいます！



役員  
澤田英美子さん

支部長  
円慶江さん



ひとりひとりに  
丸めています



670個もあるよ！



サンタさんからのプレゼント！



若竹こども園の先生による出し物



おせちとそばの  
セットをお届け！

## 社協飛島支部

### ひとりひとりに寄り添う 飛島

小飛島と大飛島の2島で構成される飛島は48人が生活しています。高齢化率は笠岡諸島の中で1番高い77.8%!島の行事も支部の活動もみんなで力を合わせて行います。

飛島では、25年前から火曜と金曜に手作りのお弁当を作って届ける活動をしています。25年前は8人でお弁当を作っていましたが、今は3人体制!献立は火曜に魚、金曜は肉を中心に8時からの2時間で阿吽の呼吸で23~24人分を準備します。

商店のない島なので、陸地まで買い物に行くのが大変な高齢者も多く、あたたかいお弁当がとても喜ばれます。一人一人に配達し見守りをする中で、ちょっとした変化や困りごとにも気づくことが出来ています。



支部長  
山河菊野さん



役員さん3人で手際よくお弁当を作られています。

品数豊富な  
お弁当♡



出来立てのあたたかいお弁当をお届けしています。

この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。

ホームページアドレス <http://kasaoka.or.jp/>

最新情報や福祉用具リサイクル情報の詳細はホームページをご覧ください。

Facebook・Instagramも  
更新中です。  
登録をお願いします。



Facebook



Instagram